

Vol.
05

絆

KIZUNA

会長挨拶

ごあいさつ

京都産業大学附属中学校高等学校同窓会
会長 山本 千恵子

会員の皆様には、日頃より同窓会活動に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。
このたび同窓会会長を拝命いたしました。新旧交代の節目にあたり、その責任の重さに身の引き締まる思いでいます。

前会長におかれましては約30年の長きにわたり本会を温かく、そして力強く支え続けてこられました。そのご尽力があったからこそ、世代を越えたつながりと信頼に満ちた現在の同窓会があります。本会がかつての学校からの歴史を受け継ぎ、設置者変更という節目を経ながらも、多くの先輩方の思いと行動によって今日まで歩みを重ねてきました。その積み重ねに改めて深い敬意と感謝を申し上げます。

私自身は、これまで築かれてきた世代の歩みと、これからの担う世代とを結ぶ橋渡し役としての責任を自覚しています。若い世代にとっては同窓会との関わり方も時代とともに変化していますが、世代を越えて顔を合わせ、言葉を交わす場の価値はこれからも変わることはないと考えます。

私たちはこの大切な流れを絶やすことなく受け継ぎ、同窓生や恩師の皆様がいつでも集い、語り合い、心を通わせられる場を守り続けていきます。また、母校のさらなる発展を願い、同窓会としてできる形で誠実に支え、協力していきます。

6月の総会にもぜひお越しいただき、再会と交流のひとつときをお過ごしただけでしたら幸いです。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

同窓会の皆さまへ



京都産業大学附属中学校・高等学校

学校長 山田 亘

同窓会の皆さま、こんにちは。

昨春より私が校長職を務めさせていただくこととなり、京都産業大学附属中学校・高等学校の体制が新しく変わりました。また、同窓会におかれまして、山本千恵子会長が堺前会長よりバトンを引き継がれ、本部役員の皆さまの顔ぶれも新しくなりました。新役員の皆さまも、旧役員の皆さまと同様に、絆を深めて行ければと思っております。

京都産業大学附属中学校・高等学校に設置者変更されてから、本年度で20年目の節目を迎えます。来年度には20周年の記念式典を開催できればと考えております。この20周年記念事業を機に、これまで以上に元気で明るい学校づくりを進めてまいりたい

と思っています。同窓会の皆さまにもお力添えをいただければ幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

堺前会長をはじめ、旧同窓会本部役員の皆さまには、長年にわたり大変お世話になりました。京都産業大学附属中学校・高等学校の前身である京都成安中学校・高等学校から、2007年の設置者変更を経て、現在の同窓会の形へと受け継いでいただきました。2012年には鞍馬口校地から現在の壬生校地への移転があり、2018年には鞍馬口校舎の解体に際し、見学会も実施していただきました。さらに、2020年、2021年の2年間は、コロナ禍の影響で同窓会総会が開催できないなどの困難もございました。数々の苦難を

乗り越え、今日まで同窓会の活動を継続していただき、今年度の新体制へと引き継いでくださいました。堺前会長をはじめ、旧同窓会役員の皆さまに改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。そして、長い間お疲れさまでした。

京都産業大学附属中学校・高等学校としての第1期卒業生も、今年で37歳になります。多くの卒業生の皆さまが社会の中核を担う人材として、米国公認会計士、企業の経営者、歌手や舞台俳優、漫才師、

アスリートそして本校教職員など、多方面で活躍してくれています。卒業生の活躍は、私たち教職員や在校生にとっても大きな励みとなります。今後のさらなる活躍に大いに期待しております。

同窓会がより一層発展し、ますます活気ある組織となっていくことを心より願っております。同窓会の励ましに力を得、京都産業大学附属中学校・高等学校のさらなる発展に向けて、教職員一同、全力で取り組んでまいります。



会員の皆様へ



前同窓会会長

堺 紀恵子

春から初夏へと移ろう季節となりましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

去る2025年度の総会に於きまして私こと役員改選年に当たり、会長を辞することに致しました。役員や会長期間をあわせますと33年間お世話になりました。

その間、新校舎への引

越し、同窓会室のリニューアル課題等多くありましたが、お陰様で学校の先生方、他の役員さん、会員の皆様方にささえていただき、又毎年新会員様を迎えることも出来ました。

元気をもらい、楽しく仕事をさせていただいたことは私の人生のなかの宝物です。多くを学ぶこともありました。感謝を申し上げますとともに厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

今後は、新会長を筆頭に役員のみなさんと時代に沿った運営・活動を続けていただけると期待いたしております。

学校の先生方、会員の皆様方には引き続き変わらぬご支援、ご指導をいただきますようお願い申し上げます。会長を辞する御礼のこ

西暦（元号）	できごと
1887年（明治20年）	成安学園 学祖 瀬尾チカ先生 誕生
1897年（明治30年）	京都産業大学 学祖 荒木俊馬先生 誕生
1920年（大正9年）	成安裁縫学校設立、聖護院校地 同窓会設立
1927年（昭和2年）	鞍馬口校地へ移転
1947年（昭和22年）	京都成安中学校開設
1948年（昭和23年）	京都成安高等学校開設
1950年（昭和25年）	成安女子中学校・成安女子高等学校開設
1956年（昭和31年）	成安学園 学祖 瀬尾チカ先生 逝去
1958年（昭和33年）	成安女子中学校休校
1978年（昭和53年）	京都産業大学 学祖 荒木俊馬先生 逝去
1991年（平成3年）	成安女子中学校再開
2000年（平成12年）	京都成安中学校、京都成安高等学校へ改称 男女共学実施
2007年（平成19年）	京都産業大学附属中学校・高等学校開校 (京都成安中学校、京都成安高等学校の設置者変更)
2012年（平成24年）	壬生校地へ移転
2021年（令和3年）	人工芝グラウンド完成
2025年（令和7年）	新校舎 Inter-Link HUB完成
2027年（令和9年）	京都産業大学附属中学校・高等学校開校20周年



Inter-Link HUBの 現況について

京都産業大学附属中学校・高等学校

副校長 湯 浅 了 太



本校の先進的学習拠点であるインターリンクハブは、日々中高合わせて100名以上の生徒が利用し、一人ひとりに合わせた学習支援を行う環境として定着しています。放課後の自習に加え、英検・模擬試験対策、定期考査後の補講、中学生の土曜講座など、多面的な学びを支える場として幅広く活用されています。さらに、科目選択や進路相談、志望理由書の作成支援など個別最適化されたサポートも充実しています。生徒・教員・学生メンターの対話が日常的に生まれる、次世代型ラーニングハブとして本校の学びを力強く牽引しています。



研修旅行

2年生のKSUコースの研修旅行は、1年生の時に「研修旅行実行委員会」を立ち上げ、生徒自らが企画し旅行先をプレゼンテーションによって決定しています。今回の行先は北海道、台湾、ウズベキスタン、フィリピンです。また、特進コースはマレーシアに行きました。数日間の旅を通して、多くの学びや出会いがありました。たくさんさんの思い出を胸に、それぞれが一回り成長したことと思います。かけがえのない今回の経験が、今後の学校生活に活かされることを願っています。



フィリピン



ウズベキスタン

クラブの紹介



演劇部

京都産業大学附属高等学校
教諭（英語科）・演劇部顧問



秋 田 稔 人

演劇部は、「観る人の心に
残る舞台」を目標に、日々
創作活動に真摯に取り組ん
でいます。今年度は第29回
中部支部演劇コンクールに
おいて、『アイ・スクリーム』
を上演し、昨年度に引き続
き最優秀賞を受賞しました。
本校創作脚本による挑戦で
したが、構成や台詞、演出
について試行錯誤を重ねな
がら作品を磨き上げました。
その成果が評価され、続く
第38回京都府高等学校演劇
大会へと駒を進めることが
できました。

府大会では、より高いレ
ベルの舞台に刺激を受けな
がら、部員一人ひとりが全
力で本番に臨みました。惜
しくも近畿大会出場はかな
いままんでしたが、本校初
となる「創作脚本賞」を受
賞するという大きな成果を

収めました。作品づくりに
向き合ってきた歩みが確か
な形となったことは、部員
にとって大きな自信となり
ました。

また、地域とのつながり
を大切にしている活動として、
光徳小学校の『きもだめし』
に本年度もボランティアと
して参加しました。演出や
演技を工夫し、子どもたち
の反応を間近に感じながら
交流することで、演劇の持
つ力と可能性を改めて実感
する機会となりました。

来年度は近畿大会出場を
目標に、さらなる高みを冒
指して挑戦を続けてまいり
ます。多くの方の心に残る
舞台を届けられるよう努め
てまいりますので、今後と
も温かいご支援とご声援を
よろしくお願いいたします。



同窓会より学校への寄贈品

毎年度、学校への教育支援の一環として、同窓会より設備や物品を寄贈させていただいております。

2025年度は、体育館に設置するプロジェクターを寄贈させていただきました。体育授業、イベントその他、様々な場面で、有効に活用していただくことを願います。



同窓会室リニューアル

前回の総会終盤で、希望された方々が同窓会室を訪れて下さいました。

旧友と共に卒業アルバムを開き、懐かしさに笑顔とおしゃべりが弾んでいる様子は、見ている私達も幸せな気分になりました。

同窓会室には、卒業アルバムの他にも多くの資料が残っています。

在学中に戦争を体験した生徒の様子や、平和な時代の神社仏閣を訪れた感想文、潮流。

多岐にわたった資料はすべての年代のものが揃っているわけではありませんが、卒業文集や学級文集、修学旅行に関する文集、学園祭のプログラムなど…。

多くの方々に楽しんで頂けるよう、これらの資料の整理を進めています。

同窓会室では、年代が抜けている卒業アルバムを探しています。「1938・1945～1952」該当の卒業アルバムをお持ちの方がおられましたら、同窓会までお知らせいただきますと幸いです。今後の運営に役立てたいと考えています。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



2025年度 総会の様子

総会は活動報告と、30年と長きに渡り役員を務めて下さった3名が、今回を最後に勇退となるご報告をさせて頂きました。

特別公演会第一部は、佛教大学歴史学部教授で、世界鬼学会会長の八木透先生を講師にお招きし『京の七口の謎・京の境界に潜む鬼たち』をテーマに、鞍馬口や丹波口など「口」の付く地名にまつわるお話をして下さいました。京都のあらゆる地には、憂色に包まれた歴史があり、ご参加された皆様も食い入るように聴き入っておられました。

第二部の本学吹奏楽部の皆さんによる演奏は、エネルギー溢れる演奏で、沢山のパワーを頂きました！

総会後の懇親会では、先生方との歓談も、まだまだ時間内では物足りないとお声もあがり、今年は少し時間にゆとりをとりたいと思います。毎年、総会では素敵なゲストをお招きし、退職された先生方も沢山お越し下さいますので、皆様是非ともお越し下さい！！



活躍する同窓生



さくわ ゆうか
佐桑 有香さん

【プロフィール】

京都産業大学附属中学校・
高等学校特進コース20
17年卒業。

中学3年生の時に芸術鑑賞会で「風と共に去りぬ」を観劇したことをきっかけに舞台に興味を持つ。卒業後は大阪音楽大学短期大学部ミュージカルコースに入学し、卒業後はテーマパークやミュージカル「魔女の宅急便」などに出演。
現在は劇団四季に入団し、マンマミーア等に出演。



いそずみ たまき
五十棲 環さん

【プロフィール】

成安女子高等学校総合コース1997年卒業。
7歳より書を始め、高校を卒業後すぐ本格的に書家として活動を開始、現在は

墨翔会で指導助手を務めながら展覧会を中心に活動。中国国際展では大賞や準大賞をはじめ受賞多数、スペインではパフォーマンスや大学で講演をするなど国内外問わず活動し、「墨翔会×京都サンガF.C. コラボイベント」では2016年より毎年参加。
2026年9月に京都寺町、11月に奈良信貴山グループ展に出品予定。
会場で作品をご覧ください。れば幸いです。

■ 恩師のご活躍 ■

「写真展〜母と私を見つめて〜」を終えて



英語科
渡辺 宣子先生

写真は趣味でも何でもありません。卒業生から勧められたブログ、毎日アップしている、写真を褒めていたことが多々ありました。母の一周忌もあり、母の思い出満載の写真展を開くことを思い立ちました。

会場は三条烏丸と便利でしたが、平日だし、お客の入りをとっても心配していました。しかし、蓋を開けてみると、初日から友人や卒業生から沢山のお花が届き、「お久しぶり」の歓声で、プチ同窓会が始まっています。
私学に勤めて本当に良かった。改めて卒業生との絆をしみみ感じる一週間でした。関わっていただいた多くの方々に感謝です。



編集
後記



いつも同窓会の活動にご理解をいただきありがとうございます。現在、**同窓会役員を募集しています**。ぜひ一緒に絆をつないでいきませんか。役員一同

京都産業大学附属中学校高等学校
(旧 京都成安中学校高等学校) 同窓会 会報誌

■ 発行者 京都産業大学附属中学校高等学校同窓会事務局
京都市下京区中堂寺命婦町1-10 京都産業大学附属中学校高等学校校内
TEL (075) 279-0001

■ 印刷 株式会社サラト TEL (079) 284-1380

同窓会では今後メールにて様々なご案内をお送りする予定です。

以下のURLよりご登録をお願いいたします。

[https://dousokai.site/
ksu-jsh/mailadress/](https://dousokai.site/ksu-jsh/mailadress/)



こちらのQRコードからも
アクセスできます→

Homecoming day

母校からのお知らせです!!

京都産業大学附属中学校高等学校同窓会(旧 京都成安中学校高等学校)

2026年度 同窓会総会・懇親会ご案内

日時	2026年 6月28日(日) 10:30 ~ 14:00
場所	京都産業大学附属中学校・高等学校 総会・特別公演会 『むすびわざ館』 2階ホール 懇親会 『つむぎ亭』 1階食堂
受付	10:00 ~ 受付場所:むすびわざ館2階ホール前 受付は10:20までにおすませください
総会	10:30 ~ 10:50 むすびわざ館2階ホール
特別公演会	10:50 ~ 出演者:ホワイトハンドコーラスNIPPON 京都 11:30 ~ 11:40 休憩
懇親会	11:40 ~ 14:00 つむぎ亭
会費	¥2,000 (懇親会参加者のみ・昼食付き)

総会と同時開催の クラス会の案内

- 1994年卒 (中学1期生)
- 1997年卒 (高校特進コース7組、8組)

発起人:ちこさん

今年も懇親会でたくさんお話し
できることを楽しみにしています!

ホワイトハンドコーラス NIPPON 京都 公演



[ホワイトハンドコーラスNIPPONとは]

障がいの有無や経済状況に関わらず、子どもなら誰でも“無料”で参加できるインクルーシブな合唱団。声で歌う「声隊(こえたい)」と、手話をベースに身体を使って歌の世界を表現する「サイン隊」から構成されています。



私たちの活動の根底にあるのは、1975年にベネズエラのアブレウ博士が創設した音楽教育プログラム「エル・システム」の理念です。「音楽教育を通じて、困難な状況にある子どもたちの自己肯定感を育み、社会復帰を支援する」という博士の自宅から始まった小さな一歩は、今や世界約60万人が参加する大きなうねりとなりました。



その精神を受け継ぎ、国内外での公演を通じて、舞台から誰もが輝けるインクルーシブな未来を発信しています。

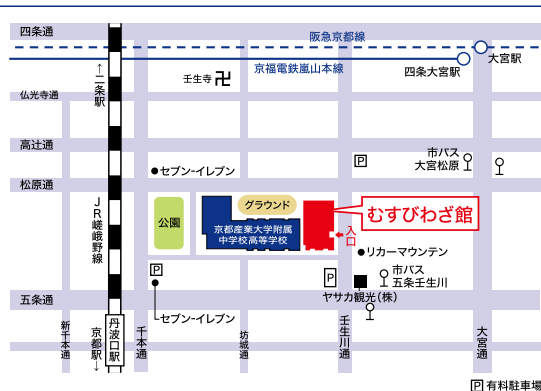
[京都チームのあゆみ]

- 2020年8月 京都チーム 発足
- 2022年9月 京都コンサートホールにて 演奏会開催
- 2023年9月 滋賀県人権フェスタ 出演
- 2023年12月 沖縄にて合宿 自主演奏会開催
- 2024年1月 京都新聞福祉奨励賞 受賞
- 2024年2月 ウィーン遠征 国際賞 Zero Project Award受賞
- 2024年3月 京都市松井市長 表敬訪問
- 2024年6月 京都市議会議場で演奏
- 2024年8月 京都府西脇知事 表敬訪問
- 2024年9月 京都さがの手話まつり 出演
- 2024年12月 東京都大田区にて 自主演奏会開催
- 2025年2月 京都手話フェスティバル 出演
- 2025年9月 大阪・関西万博「いのちの遊び場クラゲ館」ワークショップ開催
- 2025年11月 デフリンピック啓発イベント出演

交通のご案内

- JR嵯峨野線(山陰本線)「丹波口」駅から徒歩約4分
- 阪急京都線「大宮」駅から徒歩約10分
- 京福電鉄嵐山本線「四條大宮」駅から徒歩約10分
- 市バス「五条壬生川」から徒歩約5分

総会場となります「むすびわざ館」入口は、「京都産業大学附属中学校高等学校」敷地の東側にございます。



※準備の都合上、お手数ですが
5月28日(木)までに、同封の
返信用はがきにて出席をお知らせください。

同窓会のHPを立ち上げております。右のQRコードを、スマートフォン等で読み込んでアクセスください。



<https://dousoukai.site/ksu-jsh/>